

2026年度「出前講義テーマ一覧」

目的に応じて選択いただけるよう目安として区分を設けています。
看護や看護学の紹介などの高校生のキャリア形成支援的な内容を「看護入門編」、
担当教員の授業の一部などの専門性を少し含めたものを「看護専門編」としています。

看護入門編 看護や看護学の紹介などの高校生のキャリア形成支援的な内容

講義番号	テーマ	概要	氏名	職名	領域
1	看護におけるコミュニケーション	看護職に必要とされるコミュニケーション能力、およびコミュニケーションスキル等についてお話します。(入門編、専門編の希望に合わせて、内容を調整します。)	岡村典子	教授	基礎看護学
2	看護の基礎	看護学に関する基本的な概念をわかりやすく説明し、看護とは何かを教授する。また、看護師の活躍の場について概説する。	川島良子	講師	基礎看護学
3	医療チームと看護	近年、医療を取り巻く状況は日々変化している。医療がチームで行われることについて、歴史的変遷を概観するとともに、医療チームと看護の役割について解説する。	川島良子	講師	基礎看護学
4	看護師について知ろう～看護師の思考と行動～	看護師は、患者さんに出会った時、話をする時、一体何を見て、どのように思考してどのような行動を起こすのでしょうか。病院に入院する患者さんと関わる看護師の、専門職としての人のみかたと思、行動に迫ります。	樺澤三奈子	准教授	臨床看護学
5	看護と介護	看護と介護を学ぶということ、相違点について考え、どこでどのように学ぶことができるのか一緒に考えてみましょう。	原等子	准教授	地域生活看護学
6	看護師が働く場所と役割	大学病院、療養型病院、精神科病院、刑務所等における看護経験から、看護師が働く場について、高校生のみなさんへ紹介します。また、看護師の役割について、高校生のみなさんと一緒に考えます。	船山健二	講師	地域生活看護学
7	地域で働く看護師と保健師(少人数向け)	地域の様々な場で働く看護師の役割と、個人・家族への支援はもとより人々が生活し活動する集団や組織の健康とQOL(生活の質)維持・向上に向けた支援を行う保健師の魅力を紹介します。またクラス単位など少人数の際は、高校生自身が生活の質を振り返りQOLに向けた支援の理解と高校生のキャリア形成の両者を考えていきます。	前川絵里子	講師	地域生活看護学
8	看護職の活躍の場	看護職の活躍の場について、看護師・保健師・助産師がどのような役割をしているか、その特徴についてお話します。進路・職業選択の1つとして看護の魅力をお伝えします。	堀江正男 または 東條紀子	教授 講師	自然科学 地域生活看護学
9	看護学の魅力と看護職への道のり	看護学の歴史、大学での学び・看護職の魅力について、最新の情報をまじえ解説していきます。AIとの共存や国際化への対応等、看護職の未来についても共に考えましょう。	中村義実	教授	人間環境科学

裏面に続く

看護専門編 担当教員の授業の一部などの専門性を少し含めたもの

講義 番号	テーマ	概要	氏名	職名	領域
10	看護における コミュニケーション	看護職に必要とされるコミュニケーション能力、およびコミュニケーションスキル等についてお話しします。(入門編、専門編の希望に合わせて、内容を調整します。)	岡村典子	教授	基礎 看護学
11	がん患者のTotal Painと 緩和ケア	緩和ケアにおける看護師の役割は、がんとがん治療がもたらす様々な苦痛—Total Pain(全人的苦痛)—を抱えたがん患者さんの苦痛の緩和を図り、生活と生の希望を支えることにあります。がん患者さんのTotal Painに対する緩和ケアの実際についてお話しします。	榊澤三奈子	准教授	臨床 看護学
12	認知症の人と 家族の支援について	「認知症とともに生きる社会」として、子どもから全世代で考えていくことが求められている認知症の人と家族の支援について考えます。	原等子	准教授	地域生活 看護学
13	薬物乱用を知る	市販薬のオーバードーズや「ゾンビたばこ」(指定薬物:エトミデート)、大麻、覚醒剤乱用の実態とその背景について、お伝えします。	船山健二	講師	地域生活 看護学
14	生きる・生き抜く・生きていく力	ご希望に応じ、以下の①～⑤のうち、いずれか1つを選択してください。選択いただいた内容について、ワークを取り入れながらお伝えします。①自分を大切にする(セルフコンパッション)、②こころの回復力(レジリエンス)、③こころの境界線(バウンダリー)、④助けを求める力(援助希求)、⑤自分の気持ちを伝える(アサーション)。	船山健二	講師	地域生活 看護学
15	女性特有のがんの治療と 看護について	乳がんや子宮がんは比較的若い年代から罹患するがんとして知られています。がんの予防や検査、治療などについてお話しします。	石岡幸恵	講師	臨床 看護学